

druva  Phoenix

「安い」という理由で テープバックアップを選んでいませんか？

遠隔地保管が容易で、データの長期保管にも優れているテープバックアップ。現在でも事業継続を目的に、この手法を使っている企業は少なくありません。しかしその一方で、テープとは別に一次バックアップが必要になることや、バックアップの作業が煩雑なこと、復旧に時間がかかるなど、様々なデメリットも存在します。さらに、メディアの保管場所の確保や、保管環境の考慮も不可欠。これらを適切に行わなければ本来の目的である、事業継続やデータの長期保管も難しくなってしまいます。

テープバックアップは…



管理が
大変！



手間が
かかる！



時間が
かかる！



解決の鍵

それはクラウドへの直接バックアップです！

この問題を解決するためにぜひ考えていただきたいのが、クラウドへのバックアップ。Druva Phoenixならクラウドに直接バックアップを行うことが可能です。SaaS型で提供されているため導入が容易で、バックアップに必要な作業もすべて遠隔地から管理コンソールで実行可能。長期保管環境の作成や、世代制限なしの長期保管も行えます。さらに、直接バックアップを行うため、一次バックアップ先となるサーバーも不要。シンプルなバックアップ構成を実現します。



サーバー



一次バックアップ



二次バックアップ



DRサイト



Phoenix

クラウド

クラウドへの直接バックアップを可能にする Druva Phoenixの3つの特徴



グローバル重複排除&永久増分バックアップ

バックアップデータをクラウドへ送信する前に、バックアップ対象となる全てのデータで、ブロック単位でのグローバル重複排除を行います。これによってバックアップ容量はもちろんのこと、通信データ量も抑えられます。また最初はフルバックアップ取得が必要ですが、それ以降は永久増分バックアップを実行。バックアップに必要な時間と容量を大幅に削減可能です。



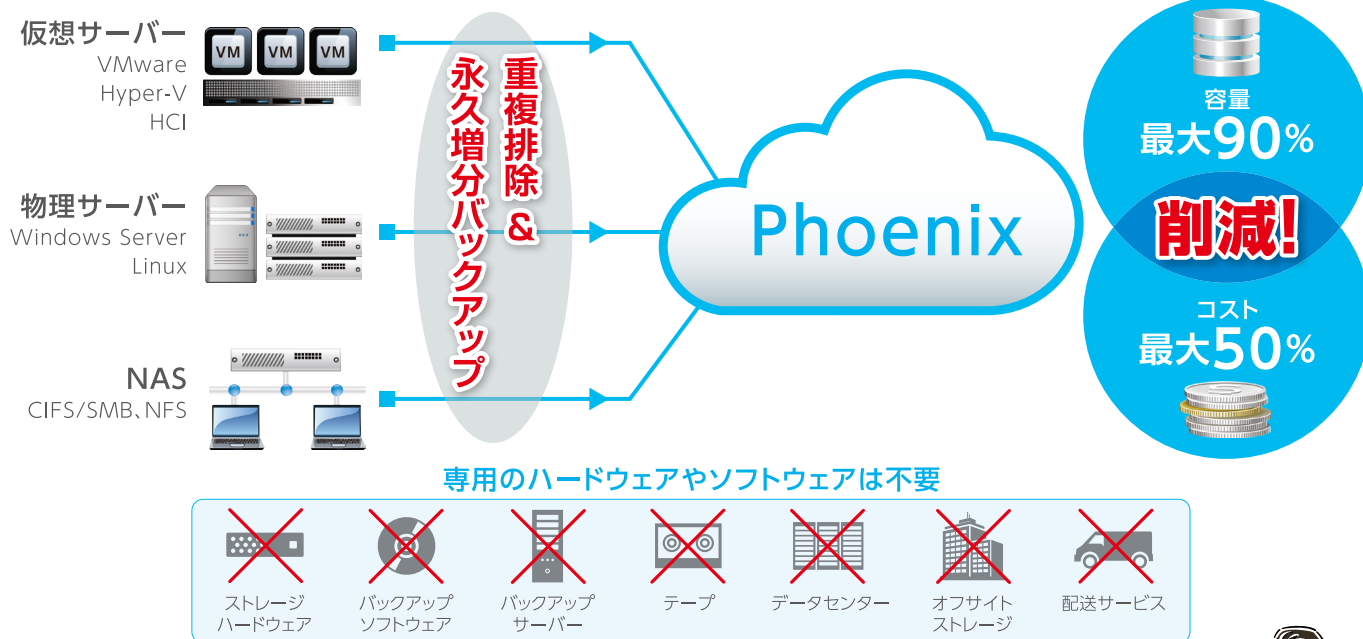
暗号化と分散保存

Druva PhoenixはAWSのストレージを利用しているため、99.99%の高可用性と99.999999999%の高耐久性を実現できます。さらに、独自の暗号鍵を利用した暗号化や、データの分散保存による難読化などのセキュリティ機能も実装。そのためアメリカ政府機関や金融機関など、高い安全性やセキュリティが求められる幅広い業種で活用されています。



ハードやソフトを購入せず簡単にスタート

Druva PhoenixはSaaS製品であるため、専用のハードウェアやソフトウェアの購入が必要ありません。導入は管理コンソールを使用し最短15分で完了可能。初期コストと管理者負担を抑えながら、簡単に利用を開始できます。



安全・確実なバックアップを、より手軽かつ安価に。
いますぐクラウドで実現しましょう。



導入の手順に関しては
こちらをご覧ください。

Phoenix始め方ガイド 検索
https://www.dtc.co.jp/blog/Phoenix_guide



30日間の無料トライアルも
ご利用いただけます。

5分でわかるPhoenix 検索
https://www.dtc.co.jp/druva_freemtrial

デジタルテクノロジーは、Druvaの一次代理店です。
製品選定から導入、日本語サポートまで全てお任せください。



デジタルテクノロジー株式会社

<https://www.dtc.co.jp/>

[東京] 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル
MAIL: sales@dtc.co.jp

[大阪] 〒530-0001 大阪市北区梅田1-13-1
大阪梅田ツインタワーズ・サウス 15F
MAIL: osaka@dtc.co.jp